

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北海道支部	(2)記載者氏名: 漆崎 隆	会員番号:	13040	事務局整理記入欄	北海道 - 115
分水嶺区分:	H200雲石峠～H201 510.9～P790(割岩)	(3)山行日:	2005年	2月	27日	(4)天候 雪 積雪1.3m

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

中村喜吉	10978			畠山迪子	12850		
漆崎 隆	13040						
漆崎 裕子	13041						
計			3名	計			1名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	雲石峠 510.9 P790(割岩) (往復)												
アプローチ:	札幌 R230 R5 八雲 雲石峠 P790(割岩) 雲石峠 八雲 札幌												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	雲石峠												
分水嶺到達点 H200	雲石峠	遊楽部岳	140	5	28.40	42	10	53.24	442.1		8:35	A-1	
H201	510.9	遊楽部岳	140	5	33.67	42	10	40.37	513.9	9:25	9:40	B-4	
	P424	遊楽部岳	140	6	14.43	42	10	24.32	416.0	10:45	10:55	B-4	
分水嶺離別点	P790(割岩)	遊楽部岳	140	6	33.25	42	9	40.67	752.0	13:52	13:55	B-4	
歩行終了点	雲石峠	遊楽部岳	140	5	28.40	42	10	53.24	442.1	16:51		A-1	
総歩行時間(休憩時間を除く)												7時間00分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H201	510.9		不明	不明	積雪の為確認出来ず

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

(9)水および植生に関連した特記事項

フナ、ダケカンバ等の広葉樹が主であるためか、台風被害による倒木はあまり見られなかった。

(10)その他の特記事項

雄鉾岳北に位置するP790は割岩と呼ばれている。巨大な岩が二つに割れたように80cmほどの隙間がある。そそり立つ岩峰で雪が全くつかないため、黒々としている。登攀したという記録は見受けられない。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: